

地域おこし協力隊

◆今月は秩父市移住相談センターの活動を紹介します！

【秩父ファンクラブがスタートしました】

仲間と一緒に楽しみながら、
新しい秩父コミュニティを一緒に作っていきましょう。

秩父地域外の方に、秩父の魅力を発見し体験しつつ、参加者同士や地域の人々との触れ合いを通じて秩父との「絆」を深めてもらう場にしていきたいと考えています。楽しみながら秩父を盛り上げる中で、いつか秩父で暮らしてみたいなと思ってもらえることを願っています。

11月にはオンライン上で秩父ファンクラブのキックオフイベントを開催しました。発足したばかりですが、大勢の秩父ファンの方々に参加いただき、大いに盛り上がりました。

今後、秩父をより深く知ってもらうため、全体で行うイベントや個々で楽しめるプロジェクトなどを企画していきます。

*詳しくは、公式サイト秩父市移住推進事業「暮らす、秩父」をご覧ください。(山崎)



オンラインインキックオフイベント(イメージ)

●秩父市お試し居住住宅「絆」のご紹介

お試し居住住宅は、移住を考えている秩父地域外の方に、実際の「秩父暮らし」を体験してもらう施設です。既に多くの方が、この施設を利用して秩父移住を実現しています。新型コロナウイルスは、移住の動機にも大きな影響を与えています。テレワークの浸透は、都心から77分の秩父市での、新しい暮らし方の可能性を高めました。

秩父移住を検討されている方に「お試し居住住宅」をご紹介ください。

利用料金 無料 (3～7日間)

対象者 秩父地域外にお住まいの方
利用前に事前面談を行います。(末村)



●「埼玉物語」移住してよかった！動画配信

埼玉県では県内の人口減少地域への移住促進を図るため、動画の制作および配信を行っています。その名も埼玉に「移住してよかった！」

市内でも撮影が行われました！
#埼玉ものがたり (山崎)



暮らす、
秩父



☎移住相談センター
(宮側町1-7 地場産センター4階)

☎26-7946

地域おこし協力隊 山崎知彦・末村樹



秩父市移住推進事業
公式サイト

手話で

〇〇をやってみた!

手話を動画で見られます



「寒い」



「わかる」



手話言語と日本語

一つの手話表現にいくつかの意味があったり、一つの日本語にいくつかの手話表現があることも。

手の動きだけでなく、口の動きにも注目してみましょう。

いろいろなことばを手話でやってみます！

上のQRコードを読み込んで、手話動画もぜひご覧ください。

「寒い」



両腕と身体を縮こませ、両手拳を上に向けて左右に震わせます。
この表現には、「冬」や「冷たい」の意味もあります。

「わかる」



右手の掌で軽く胸を叩きます。
この表現には、「知る」の意味もあります。

担当部署が不明の場合や「緊急」の場合は、「おきがるコール」へご連絡を！